

## 第6章 地球温暖化防止に向けた取り組み

### 1 地球温暖化防止に向けた取り組み

#### 1) 対策方向・対策内容

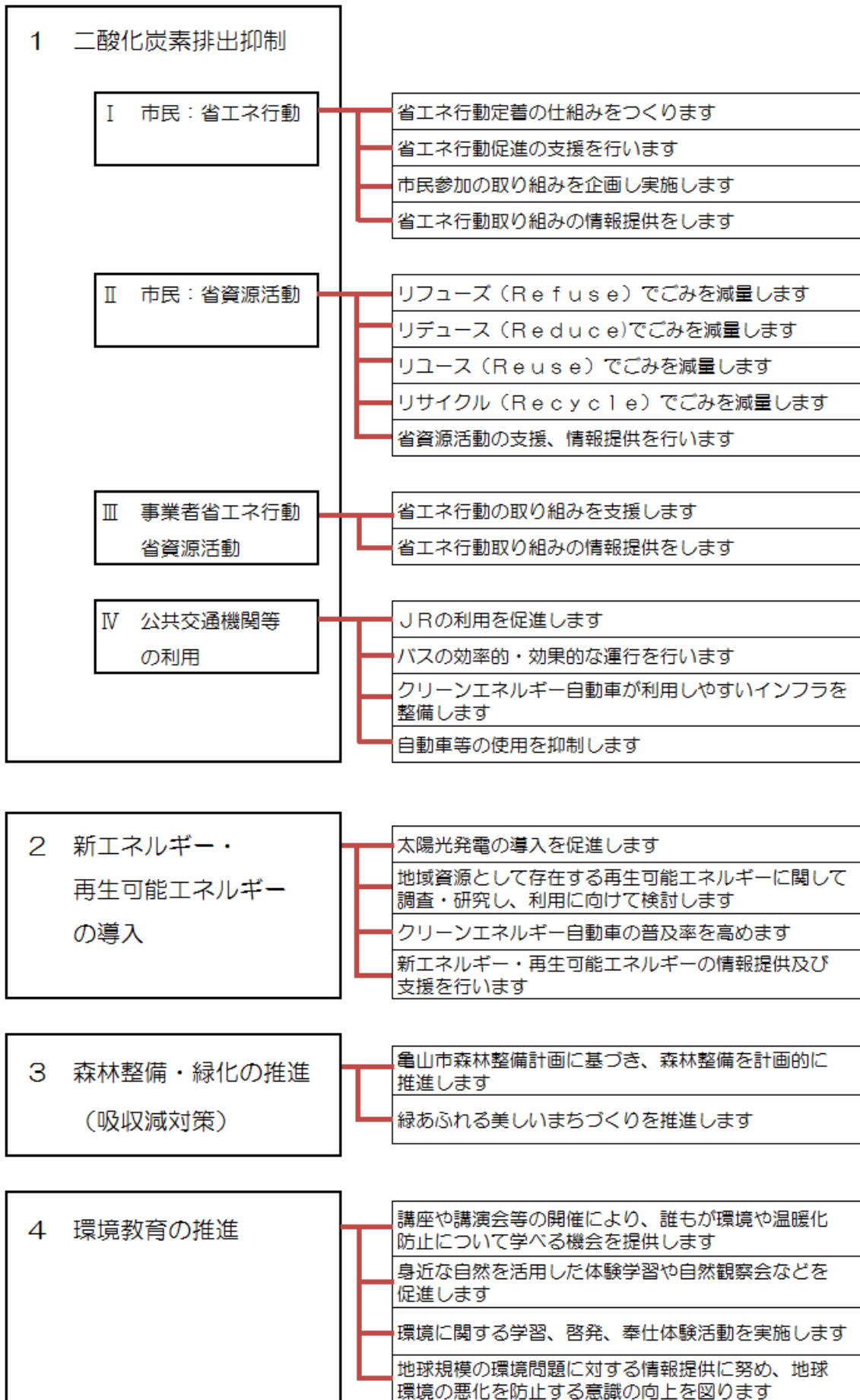
地域社会を構成する私たち一人ひとりが、自らの日常生活や事業活動を再点検し、限られた資源の有効活用や既に利用された資源の循環活用、あるいは新たなエネルギーの開発・利用など、地球環境への負荷が少ない日常生活や事業活動に変換するよう努力する必要があることから、対策方向、対策内容を下記の通り定め、取り組みを推進します。

| 対策方向                |                     | 対策内容   |
|---------------------|---------------------|--|
| 二酸化炭素<br>排出抑制       | 市民：省エネ行動            | 市民の省エネ行動の実施率を上げてCO <sub>2</sub> を削減します。            |
|                     | 市民：省資源活動            | 市民の省資源活動（4R活動）でゴミを減量しCO <sub>2</sub> を削減します。       |
|                     | 事業者：省エネ行動・<br>省資源活動 | 事業者の省エネ行動・省資源活動でCO <sub>2</sub> を削減します。            |
|                     | 公共交通機関等の利用          | 道路交通の網の整備や公共交通機関の効果的な運行を行い、CO <sub>2</sub> を削減します。 |
| 新エネルギー・再生可能エネルギーの導入 |                     | 新エネルギー・再生可能エネルギーの導入を促進してCO <sub>2</sub> を削減します。    |
| 森林・緑化の推進（吸収源対策）     |                     | 森林整備・緑化の推進でCO <sub>2</sub> を吸収します。                 |
| 環境教育の推進             |                     | 亀山の自然に学び未来につなぐ環境教育を推進します。                          |

2) 対策・施策体系図

対 策

施 策



4) 対策・施策・重点実施項目の展開と推進

1) - (I) 市民：省エネ行動

対策：市民の省エネ行動の実施率を上げてCO<sub>2</sub>を削減します。

| 施策                  | 重点実施項目  |
|---------------------|---|
| 省エネ行動定着の仕組みをつくります。  | 環境家計簿など地球温暖化の取り組みに付加価値を付与し、家庭における地球温暖化防止活動をより積極的に促進します。     |
|                     | 地域応援券事業により、地球温暖化防止に取り組む市民活動団体を支援し、市域の省エネ行動を促進します。           |
|                     | 市内産農産物の消費を活性化し、活気ある農業の推進をとおして、輸送エネルギーの少ない地産地消を促進します。        |
| 省エネ行動促進の支援を行います。    | 環境家計簿を作成し、広く市民に周知・配布等を行い、家庭で省エネ行動を取り組みやすくするように支援します。        |
| 市民参加の取り組みを企画し実施します。 | 市イベント等で、参加型子ども向けクイズ大会等を開催し、子ども・その保護者等に対して地球温暖化防止の意識向上を図ります。 |
| 省エネ行動取り組みの情報提供をします。 | 地球温暖化防止の取り組み優良事例を広報・HP・市各種イベントで紹介していきます。                    |

ピンクの部分は重点実施項目の中で最重点実施項目です。(以下同じ)

1) ー (Ⅱ) 市民：省資源活動

対策：市民の省資源活動（4R活動）でごみを減量しCO<sub>2</sub>を削減します。

| 施 策                      | 重 点 実 施 項 目                                   |
|--------------------------|---|
| リフューズ（Refuse）でごみを減量します。  | 買い物袋持参運動の普及・促進に努めます。                          |
| リデュース（Reduce）でごみを減量します。  | ごみ減量のためエコクッキングを実施します。                         |
| リユース（Reuse）でごみを減量します。    | グリーン購入の普及・促進に努めます。                            |
|                          | 不用品再利用の仕組みづくりを検討します。                          |
| リサイクル（Recycle）でごみを減量します。 | 資源分別品目の拡大により、リサイクル率の向上を図ります。                  |
|                          | 資源回収対象品目を追加し、市民団体等による回収活動を推進します。              |
|                          | 刈り草をコンポスト化（堆肥化）し、再利用を図ります。                    |
|                          | 家庭から発生する生ごみの減量について取り組むとともに、水切りの重要性を啓発します。     |
| 省資源活動の支援、情報提供を行います。      | 4R 普及促進とごみ減量に関する啓発、意識向上に取り組めます。（リサイクル・ごみ減量促進） |

1) - (Ⅲ) 事業者：省エネ行動・省資源活動  
 対策：事業者の省エネ行動・省資源活動でCO<sub>2</sub>を削減します。

| 施 策                 | 重 点 実 施 項 目  |
|---------------------|--|
| 省エネ行動の取り組みを支援します。   | ISO・M-EMSの取得について支援します。<br>運輸部門（トラック・バス・タクシー）におけるグリーン経営認証取得について支援します。 |
|                     | 県主催のM-EMS普及講座・構築講座等を紹介し、<br>認証取得に向けた足がかりの場を創出します。                    |
| 省エネ行動取り組みの情報提供をします。 | 事業所に対して、省エネ・省資源の取り組みの説明会の開催、HPなどの情報媒体を通じての情報提供を行います。                 |
|                     | 環境負荷の少ない社会を形成するため、市が事業者の模範となる取り組みを率先して実施し、情報発信を行います。                 |

1) - (Ⅳ) 公共交通機関等の利用  
 対策：道路交通の網の整備や公共交通機関の効果的な運行を行い、CO<sub>2</sub>を削減します。

| 施 策                            | 重 点 実 施 項 目                                       |
|--------------------------------|---|
| JRの利用を促進します。                   | JRに対して、利便性・利用率が向上するように働きかけます。                     |
| バスの効率的・効果的な運行を行います。            | 自主運行バス等の効率的・効果的な形態での運行を行います。                      |
| クリーンエネルギー自動車を利用しやすいインフラを整備します。 | 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車等の利用を促進するため、インフラの整備について検討します。 |
| 自動車等の使用を抑制します。                 | 市イベント等で自転車・徒歩利用やパークアンドライドを呼びかけます。                 |

## 2) 新エネルギー・再生可能エネルギーの導入

対策：新エネルギー・再生可能エネルギーの導入を促進してCO<sub>2</sub>を削減します。

| 施策  | 重点実施項目  |
|---|---|
| 太陽光発電の導入を促進します。                             | 太陽光発電の普及のために、効果的な普及方法を検討します。                      |
|   | 太陽光発電など再生可能エネルギーの新規の公共施設への導入を進めます。                |
| 地域資源として存在する再生可能エネルギーに関して調査・研究し、利用に向けて検討します。 | 小水力発電の研究を行い、有効活用について検討します。                        |
|   | 木質バイオマスの新エネルギーとしての有効活用を検討します。                     |
|   | 廃食油を売却しリサイクル(BDF化)に取り組みます。                        |
| クリーンエネルギー自動車の普及率を高めます。                      | 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車等の利用を促進するため、インフラの整備について検討します。 |
| 新エネルギー・再生可能エネルギーの情報提供及び支援を行います。             | 意識啓発の推進及び新エネ・再生エネの普及に向けた情報提供を行います。                |

## 3) 森林整備・緑化の推進

対策：森林整備・緑化の推進でCO<sub>2</sub>を吸収します。

| 施策                            | 重点実施項目                              |
|-------------------------------|-------------------------------------|
| 亀山市森林整備計画に基づき、森林整備を計画的に推進します。 | 森林環境創造事業で森林環境保全を推進します。              |
|                               | 利用間伐補助制度等により林業事業者への素材生産活動を支援します。    |
|                               | 三重県に働きかけ、保安林間伐を推進します。               |
|                               | 林業事業者に対する経営手法や現場作業者の技術の習得を促進します。    |
| 緑あふれる美しいまちづくりを推進します。          | エコツーリズムを推進するため、情報発信やツアー、イベント等を行います。 |
|                               | 官民協働で公園、緑地、道路の美化を進めます。              |
|                               | 工場、店舗、アパートなどの開発行為の際に植樹の協力を呼びかけます。   |

#### 4) 環境教育の推進

対策：亀山の自然に学び未来につなぐ環境教育の推進をします。

| 施 策  | 重 点 実 施 項 目  |
|--|--|
| 講座や講演会等の開催により、誰もが環境や温暖化防止について学べる機会を提供します。    | 亀山市総合環境研究センター主催の「亀山市民大学キラリ」への参加を促進します。                       |
|  | 中央公民館による公民館講座に、環境をテーマとした講座メニューを開設し、開講します。                    |
| 身近な自然を活用した体験学習や自然観察会などを促進します。                | 亀山里山公園「みちくさ」を利用したイベント等を開催します。                                |
|  | 亀山森林公園「やまびこ」を利用したイベントや部会活動を開催します。                            |
|  | 市民や事業所職員・市が協働して森林の整備を行います。                                   |
| 環境に関する学習、啓発、奉仕体験活動を実施します。                    | 「環境デー」を設け、小学校・幼稚園・保育園において環境学習・啓発・奉仕等体験活動を実施します。              |
|  | 市民や児童の木材に対する親しみや木の文化への理解を深め、森林が持つ機能の重要性を伝えます。                |
| 地球規模の環境問題に関する情報提供に努め、地球環境の悪化を防止する意識の向上を図ります。 | 地球規模の環境問題に関する情報や、海外における先進的取り組みを広報やホームページ、イベント等で紹介し、啓発につなげます。 |

## 2 市民・コミュニティ組織の参加による環境にやさしいくらしの促進

地球温暖化問題は、日常生活の様々な活動に関わりがあることから、市民は生活のあらゆる場面で温室効果ガスの排出抑制に心がけることが求められます。特に、家庭生活からの二酸化炭素の排出は、電気・自動車・給湯器・冷暖房機器の使用などが主な原因であり、この削減対策には、節電対策など省エネルギー行動を実践すること、家電製品や自動車の買い換えの際に省エネルギー・高効率の製品を選択し省エネルギー型の生活環境を整えることが求められます。

また、良好な資源循環と環境にやさしい社会への誘導が期待されるグリーン購入や廃棄物の分別、二酸化炭素の吸収効果がある緑化の推進などの取り組みも期待されます。

さらに、環境家計簿等を活用し、自らの温室効果ガス排出状況の記録を通して、取り組みを着実に進めていくことが効果的と考えられます。これらを促進していくためには、次のようなことを意識して生活することが求められます。

### こまめな行動で、エネルギーを節約しましょう

#### ①省エネルギー行動に係わる対策事例

##### (冷暖房の節約)

- ・ 冷房温度は28℃、暖房温度は20℃以下に設定する

##### (節電)

- ・ 家族が同じ部屋で団らんし、冷暖房や照明の利用を減らす
- ・ コンセントを抜いたり、主電源を切るなどにより、待機電力を減らす
- ・ 電気ポットやジャーでの長時間の保温を止める
- ・ 必要な番組を厳選し、テレビの視聴時間を短くする

##### (水道の利用)

- ・ 洗面所の節水、風呂の残り湯を利用する

##### (車の利用・エコドライブ)

- ・ アイドリングストップを励行する
- ・ 空ぶかし、急発進、急加速をしない
- ・ 不要な荷物を載せない
- ・ 計画的に車を利用する
- ・ 定期的に点検整備を行う
- ・ 公共交通機関や自転車、徒歩の利用に努める

##### (グリーン購入・廃棄物の削減)

- ・ 環境にやさしい商品を率先して選択する
- ・ 生産でのエネルギー消費の少ない旬の食材を率先して選択する
- ・ 資源循環に配慮した生活用品の使用、廃棄物の減量に努める
- ・ レジ袋等廃棄物の削減やリサイクル、分別排出に努める



## 家電製品等の買い換えの際には、省エネルギー型製品を選びましょう

### ②省エネルギー機器等の普及に係わる対策事例

#### （家電製品の省エネ化）

- ・ 白熱電球を電球形蛍光灯に換える
- ・ 冷蔵庫、エアコン、電子レンジを省エネ型のものに換える
- ・ テレビを液晶型など、省エネ型のものに換える
- ・ 待機時消費電力の少ない商品に換える

#### （節水に資する機器の導入）

- ・ 食器洗い機、節水シャワーヘッドなどを導入する

#### （車の省エネ化）

- ・ ハイブリッド車、低燃費な車、低公害車を選ぶ

#### （給湯設備の省エネ化）

- ・ 高効率給湯器を選ぶ

#### （トップランナー機器の導入）

- ・ 省エネ法で定められた省エネ基準を満たした機器の積極的な導入に努める

## 太陽光発電システムや省エネ住宅で環境にやさしく暮らしましょう

### ③新エネルギー設備等の整備に係わる対策事例

#### （自然エネルギー利用設備の整備）

- ・ 太陽光発電設備を導入する
- ・ 太陽熱利用システムを導入する

#### （住宅の高断熱化）

- ・ 冷暖房効率の高い住宅（高断熱住宅）を造る
- ・ 住宅・マンション等の改修にあたっては、高断熱化の推進に努める

## 森林保全活動に参加したり花や緑を増やしましょう

### ④森林保全・緑化の推進に係わる対策事例

#### (森林の育成)

- ・ 森林の育成に向けた市民活動に参加する
- ・ 民有林の適正な管理に努める

#### (木材製品の利用)

- ・ 間伐材、木材資源製品の利用に努める

#### (住宅の緑化)

- ・ 住宅の緑化、生け垣整備に努める
- ・ 建物の壁面緑化、屋上緑化に努める

## 環境家計簿などを活用して、温暖化対策を実践しましょう

### ⑤計画的・効果的な取り組みの推進、その他の対策に係わる対策事例

#### (自主管理の促進)

- ・ 生活からの温室効果ガス排出量を環境家計簿活動などにより把握する
- ・ 目標を定めた削減対策を実施する
- ・ 家庭での省エネルギー診断を実施する

#### (協働活動)

- ・ 市民団体による地球温暖化対策などの活動に参加する

#### (二酸化炭素以外の温室効果ガス排出削減)

- ・ 代替フロン等を使用した製品の利用を控える
- ・ 代替フロン等を使用した冷蔵庫、エアコンを適正に処分する

### 3 環境に配慮した事業活動の促進

事業活動に伴う温室効果ガスの排出は、市域全体の9割ほど（自動車、事業系一般廃棄物を含みず）を占めており、事業者は事業活動の各段階で実効ある温暖化対策を進めることが求められます。

また、商品やサービスを提供する立場であることから、市民等が温暖化対策を進めるために必要な省エネルギー等に資する技術開発や製品の開発に努めることが期待されています。

さらに、環境にやさしい事業活動を目指したグリーン経営に努めるとともに、地域社会等と連携した取り組みへの参加が期待されます。

それぞれの業種別には、次のような取り組みが考えられます。

- 製造業：生産・製造工程において多量のエネルギーを使用しますので、省エネ診断等の手法を活用し、生産施設、建築物等を省エネ型のものに転換することが求められます。
- オフィスやデパートなどの事業所：照明、冷暖房、パソコンなどの事務機器の使用に伴うエネルギー消費が増加しており、これらを順次、省エネルギー型製品に入れ換えることが求められます。
- 運送業などの自動車を利用する事業所：効率的な輸送、エコドライブ、低公害車の導入等に努めることが求められます。

#### こまめな管理で、エネルギーを節約しましょう

##### ①省エネルギー行動に係わる対策事例

###### （オフィス等での省エネ）

- ・ 冷房温度は28℃、暖房温度は20℃以下に設定する
- ・ 使用していない部屋の冷暖房や照明をやめる
- ・ 使われていないコピーやパソコンを停止する
- ・ 事務機器の省エネモードを活用する

###### （生産工程での省エネ）

- ・ 生産工程における不要な動力、熱の使用、水の使用、照明をやめる
- ・ エネルギーの無駄の少ない生産手順、設備制御に努める
- ・ エネルギー消費設備を適切に点検整備し、エネルギー使用効率の向上に努める

###### （車の利用・エコドライブ）

- ・ アイドリングストップを励行する
- ・ 空ぶかし、急発進、急加速、高速走行をしない（特に大型トラック）
- ・ 不要な荷物を載せない
- ・ 定期的に点検整備を行う

###### （輸送手段）

- ・ 鉄道や海運など省エネルギーに資する輸送手段を活用する

###### （廃棄物の削減等）

- ・ 無駄なコピー等廃棄物の削減やリサイクル、分別排出に努める
- ・ 環境にやさしい原材料・商品を率先して選択する

## オフィス機器等の買い換えの際には、省エネルギー型製品を

### 選びましょう

#### ②省エネルギー機器等の普及に係わる対策事例

##### (オフィス等での省エネ機器への切り換え)

- ・ 省エネ法で定められた省エネ基準を満たしたトップランナー機器の積極的な導入に努める
- ・ 省エネ型のオフィス機器等（高効率な照明・給湯器や待機時消費電力の少ない機器など）を選ぶ

##### (生産工程での省エネ機器への切り換え)

- ・ 生産設備の設置、更新にあたっては、エネルギー効率の高い設備の導入に努める
- ・ 温室効果ガス排出係数の小さい燃料に転換する
- ・ 省エネルギーに資するインバータ制御の動力に切り換える
- ・ エネルギー効率の高い冷凍機、送風機などの設備に切り換える
- ・ 排熱回収や断熱対策により、温熱・冷熱の保温を高め、熱効率を高める

##### (車両等の省エネ化)

- ・ ハイブリッド車、低燃費な車、低公害車、クリーンエネルギー自動車を選ぶ
- ・ アイドリングストップ装置搭載車両を導入する
- ・ ETC（有料道路等の料金支払いをノンストップで行うシステム）の利用に努める

## コージェネレーションシステムなどで、エネルギーを効率

### よく使いましょう

#### ③新エネルギー設備等の整備に係わる対策事例

##### (自然エネルギー利用施設の整備)

- ・ 太陽光・風力発電設備を導入する
- ・ 太陽熱利用システムを導入する

##### (高効率・省エネルギー施設等の整備)

- ・ コージェネレーションシステムを導入する
- ・ 燃料電池など新エネルギー設備を導入する
- ・ 冷暖房効率の高い工場、事務所、店舗、マンション等（高断熱建築物）を造る
- ・ 排熱等未利用エネルギーの有効活用に資する施設を整備する

##### (省エネルギー等に関する新技術の開発)

- ・ エネルギー貯蔵技術、エネルギー転換技術を開発する
- ・ 省エネ型の電子機器、輸送機器等の基盤的技術を開発する
- ・ エネルギー多消費産業等における革新的プロセス・システム技術を開発する
- ・ 省エネルギー等に資する技術開発、製品の提供、情報の提供に努める

## 森林保全活動への支援や工場等の緑化に努めましょう

### ④森林保全・緑化の推進に係わる対策事例

#### (森林の育成)

- ・ 森林保全活動への支援に努める

#### (木材資源の活用)

- ・ 間伐材、木材資源製品の利用に努める

#### (工場等の緑化)

- ・ 工場等敷地内の緑化に努める
- ・ 建物の壁面緑化や屋上緑化に努める

## 自主管理計画などを策定し、地球温暖化に配慮した事業活動に

## 努めましょう

### ⑤計画的・効果的な取り組みみの推進、その他の対策に係わる対策事例

#### (自主管理の推進)

- ・ グリーン経営（自主的な温室効果ガス排出削減計画の策定等）に努める
- ・ 経団連の自主行動計画や自主的な地球温暖化防止計画の策定・実施・フォローアップに努める
- ・ ISO14001 やエコアクション21等の環境マネジメントシステムの導入に努める
- ・ 「エネルギー使用の合理化に関する計画」の策定等により、計画的なエネルギー利用削減に努める
- ・ LCA（ライフサイクルアセスメント）、省エネ診断等の手法を活用し、事業活動を省エネルギー型に改善する

#### (温暖化防止に配慮した運輸対策)

- ・ トラック輸送を効率化する
- ・ 情報通信を活用した交通代替を推進する
- ・ 共同輸配送の促進や積載効率の向上等により物流の合理化を推進する

#### (協働活動)

- ・ 地域や海外での環境保全活動、森林保全活動など、地球温暖化防止に寄与する社会貢献を推進する

#### (代替フロン等3ガスの削減対策)

- ・ 代替物質を開発する
- ・ 代替物質を使用した製品等の利用促進に係る情報の提供及び普及啓発をする
- ・ 代替フロン等を使用した冷蔵庫、エアコン、冷凍機等を適正に処分する